平成29年第3回高鍋町議会定例会　一般質問通告一覧表

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
1	12番 中村　末子	1. 町長の施政について ①子育て支援の内容について。 (1)耳が聞こえるか聞こえないかの、新生児調査はどうなっているのか。また支援対策はあるのか。 (2)障がい児の早期発見対策はどの様にしているのか。 (3)給食費への助成問題はどうなるのか。 (4)小中学生への英語など教科支援対策はあるのか。 (5)小中学校の一貫教育はどのような方向性を検討しているのか。 (6)子どもの農業などの職業体験についての政策はあるのか。 ②移住定住促進事業について。 (1)農地集積及び農地法の運用について。 (2)早い段階での土地改良事業についての見直し検討は。 (3)農業者による定住促進事業への側面からの支援体制について。 (4)生活できる農業経営についての支援体制はあるのか。 ③ふるさと納税に関して。 (1)返礼品参加事業者への納税意識向上についての啓発について。 (2)総務省からの3割提案は守らなければペナルティがあるのか。 (3)返礼品について、受け取る側からの反応について、評価はどうなっているのか。 (4)現在までの実績及びこれからの目標達成について。	町　長 教育長 農業委員会会長
2	17番 青木　善明	1. 街路樹、街並み、景観への取り組みについて ①前回の議会で質問したことについて、どのように進展しているのか。 ②さくら通りの枯木の早急対応について。又、今後の管理方法は。 ③公園等の管理における樹木の生育剪定の方法について。 ④町民の問題提起や批判が後を絶たないが、対応についての解決策は。 ⑤今後の具体的な提案の方向性は何時までに示されるのか。	町　長
3	11番 後藤　正弘	1. まちなか活性化について ①まちなか活性化協議会が解散し、町家本店も閉店し、今後のまちなか活性化対策についての考えは。 ②観光協会の場所がわかりづらいと言う意見が多いため、高鍋町観光協会を、旧町家本店に移転させることで、まちなかの活性化につながるのでは。 ③旧町家本店の1階を利用し、世代間交流の場としての利用できないか。	町　長
		2. 防災について ①町指定避難経路に、津波避難ルート看板の設置について。	町　長

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
4	14番 黒木　正建	1. 高鍋駅舎建設について ①高鍋町の玄関口でもあり、又、町のシンボルでもあるこの駅の今後の構想を伺う。	町　長
		2. 企業立地事業所2社について ①事業所の概要等について伺う。 （1）事業所の名称及び投資額。 （2）新規雇用予定者及び工場新設場所。 （3）事業内容及び操業開始予定。	町　長
		3. 高鍋東小学校運動場の散水設備について ①運動場は子ども達にとって体力向上の面からも欠くことのできない場である。現在、この運動場で小中高の陸上生100数名が熱心な指導者の下で懸命な努力を重ねている。しかし、土壌が軟弱となり、足元が不安定となり、足首や腰等に支障がでるのではないかと懸念される。今後の対応について伺う。	教育長
		4. パンパスグラス（大草原の草）について ①国道10号線（日置－堀割 修景植栽地区）に植栽されていて、秋の風物となっている。しかし、毎年、生育が衰えているとの声が多く寄せられている。今後の対応について伺う。	町　長
5	5番 津曲　牧子	1. 文教のまちの再生、教育支援について ①中高一貫教育、中高連携の具体的な仕組みづくりを伺う。 ②図書館の見直し、新たな図書館建設の方向性について伺う。	町　長 教育長
6	15番 春成　勇	1. たかしんホール（中央公民館）の現状について ①たかしんホールと名前が変更になったが、経緯と反響は。 ②公民館の使用料は児湯郡の他町と比べると高いとのことだが、是正は。 ③イベントの件数と観客数は。 ④公民館の改修の予定はあるのか。	町　長 教育長
		2. 美術館の現状について ①美術館のイベント件数と観客数は。 ②美術館内の多目的ホールのイベント件数と観客数は。 ③ 多目的ホールの改修は。 ④ 名前の変更はあるのか。	町　長 教育長
		3. 上下水道について ① 現在の下水道接続率は何%か。 ②下水道管の調査は。 ③町水道本管の配管布設が完了した国道10号線宮田川の橋のそばを何回も掘削しているのはなぜか。 ④ 道路改良と上水道の連携について。	町　長

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
7	16番 八代　輝幸	1. 聴覚障がい者用非常用パトライト（回転灯）の設置について ①公共施設に防災ベル・非常ベルと連動する非常用パトライト（回転灯）の設置について伺う。	町　長
		2. 農家の「収入保険」導入について ①農家の人たちの中で青色申告している割合はどの位あるのか。 ②残りの人たちは白色申告と考えていいのか。 ③収入保険の導入はいつ頃なのか。 ④白色申告は申込みできないので、申告するには早めの準備をしてもらう必要がある。町として周知徹底にどう取り組むのか。	町　長
		3. 音声ガイドの導入について ①ヨーロッパで始まった音声ガイド・サービスは、1950年代から今日にかけて急激に広まり、様々なシーンに活用されてきている。本町の美術館や歴史資料館に「音声ガイドの導入」について伺う。	教育長
8	13番 黒木　博行	1. 6次産業化・農商工連携について ①現在6次産業化は、どのように進んでいるか。 ②農商工連携は、どのように進んでいるか。	町　長
		2. 指定管理者制度の導入について ①町の施設に対しての制度導入について、どのように考えるか。	町　長 教育長
		3. 審議会の一般傍聴について ①審議会の傍聴について。	町　長
9	10番 柏木　忠典	1. 医療・福祉について ①認知症の予防と改善について。 ②介護従事者の待遇改善、地位向上の対策は。 ③認知症総合支援事業の進展は。 ④今後も増加が見込まれる、子育てと親の介護の時期が重なる【ダブルケア】の現状は。	町　長
		2. 地場産業の振興 ①農業就業人口の減少傾向にある中、農業構造の根本的な改善を進め、農業所得の増大をサポートをすることが重要だと考える。地産地消による農産物の消費拡大の考えは。	町　長